

(株)富士電化環境センターの事業活動

(株)富士電化環境センターは、28年の実績を持つ静岡県でも有数の環境調査機関です。当社は永年培われた分析技術 環境調査技術を駆使して企業や地域の環境保全に積極的に取り組んでおります。

最近では土壌・地下水等の汚染対策事業への進出や環境配慮型製品 部品の調査・提言、またシックハウス調査等、環境問題の解決に活動を展開しています。

土壌・地下水の総合的な汚染診断

当社は、平成 15年 2月より土壌汚染対策法に基づく指定調査機関(環境省:登録指定番号 184)に指定されました。

土壌・地下水中に含まれる揮発性有機化合物、重金属等による汚染状況を調査し、その評価・対策まで豊富な実績をもとに一貫したサービスを提供しています。当社は、フェーズ 1 からフェーズ 3まで幅広く対応致しております。

グリーン調達に係る有害物質調査

環境に配慮した製品の製造には使用される部品・材料の段階での調査が必要となります。

当社は、欧州連合 (EU)の環境規制 (RoHS)に基づいた電気電子機器に含まれる特定有害物質の分析を行なっています。

対象となる有害物質 (RoHS)

- ・カドミウム
- ・水銀
- ・鉛
- ・六価クロム
- ・ポリ臭化ビフェニル (PBB)
- ・ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)

分析方法

蛍光 X 線分析、I C P 分析、原子吸光分析等により分析します。

シックハウス物質測定による汚染診断

近年、住宅・学校等の多くの建築物は、快適性 / 省エネルギー性を高めるため、高気密・高断熱化しています。その一方でシックハウス症候群と呼ばれる健康障害が発生しています。これは建材、内装材、家具、調度品等から放出されている化学物質によるとされています。

当社では、新築の住宅、マンション、事務所等の室内のシックハウス物質を測定致します。また、電化製品、パソコン等の I T 機器からの V O C 濃度測定を行なっています。

測定物質

- ・V O C (Volatile Organic Compounds/ 揮発性有機化合物)
- ・ホルムアルデヒド
- ・トルエン
- ・キシレン
- ・スチレン等

事業内容

環境測定分析 / 環境アセスメント

(大気・水質・騒音・振動・悪臭・底質等の分析、作業環境測定)

土壌・地下水汚染調査 / 対策

材料分析・信頼性試験・計測器校正業務

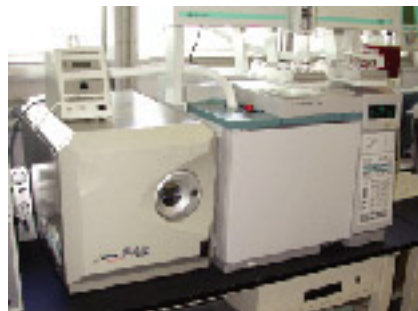
項目	フェーズ1 (資料調査)	フェーズ2 (概況・詳細調査)	フェーズ3 (浄化対策)
概要	・土地履歴から調査対象地の汚染のおそれを調査	・調査対象地の土壌汚染の状況を調査	・調査結果を基に、最適な方法で土壌・地下水の浄化対策を実施
調査浄化方法	・土地の履歴調査 古地図、空中写真 登記簿の取得 聞き取り調査 ・周辺調査 地下水汚染状況 周辺地形の調査等	・土壌ガス調査 ・重金属等の表層調査 ・ボーリング調査 ・地下水分析 ・シュミレーション解析	・真空抽出法 (S V E) ・揚水パッキ法 ・石灰混合法 ・反応性止水壁 ・掘削除去等



I C P 分析装置



蛍光 X 線分析装置



ガスクロマトグラフ質量分析装置

株式会社 富士電化環境センター

〒 431-0431 静岡県湖西市鷺津 228 番地 (本社)

TEL: 053-576-0841 FAX 053-576-5258